

# 市民協働かわら版

No.26

発行：泉南市総合政策部政策推進課  
〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一丁目  
TEL：〇七二一四八二〇〇〇四

(平成二十八年八月八日発行)

七月二十七日(水)に平成二十八年度第七回「泉南・市民まちづくりサロン」が旧新家幼稚園で開催され、十四名(市民十一名、職員三名)の参加でサロンが始まりました。

【共催：泉南市ABC委員会】  
今回の「かわら版」は、参加された方に感想をいただいていますので、感想を中心に掲載しています。

・子どもを育てるためには、子どもからお年寄りまで一緒に過ごせる場所が必要。近所のお年寄りが子どもを見てくれるなら、働きたいという母親は多いはず。そういった連携が取れる場

## \* 櫻井川の清掃を実施しました \*

主催：泉南市ABC委員会

七月六日(水)午前七時から泉南市ABC委員会設立20周年記念継続事業のアドプトリバー「せんなん 櫻井川」清掃活動を実施しました。



この事業は、設立20周年を記念して参加した大阪府の「地域協働の推進」アドプトリバー・プログラムを継続して実施することで、櫻井川の美化や市民の集いの場・空間づくりの提供が目的となった事業です。

当日は、天気も良く、熱中症などが心配されましたが、適度に休憩などを挟んで実施した結果、開始前の草が覆い茂っている状態から比べると見違えるほど美しくなりました。泉南市ABC委員会では、今後も引き続き櫻井川堤防沿いの清掃を行っていきます。



所や働き方があればよい。

・サロンに参加すれば情報が共有でき、大事な話が聞ける。まちづくりは、市民が主役で中心となって進める。行政と市民との連携が推進できる。

・新家地区の課題はいろいろ討論された。大変わかりやすく聞けた。今後も議論し、実行していくことが大切。

・旧新家幼稚園を新家地区でのまちづくりサロンの場に活用したい。

・泉南市全体のまちづくりが議題と思っていた。新家地区の話になっていることが残念。

・泉南市が発展するためには、大学や企業誘致をすべき。学習力や運動力の向上も大切。

・市民がまちづくりについて話し合うことが重要。

・このサロンは行政に意見や陳情を行う場ではない。

・泉南市の課題が参加して見えてくる。地域コミュニティに参加参加できる。

などの感想がありました。今回のサロンは、初めて参加される方もいましたが、サロン参加者が活発で自由に発言されており、大変有意義なものとなりました。

次回は八月二十四日(水)午後一時三十分から市役所別館1階会議室1・2で開催する予定です。多くの市民の皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。

※今回途中で会場が新家公民館に移動となったことをお詫びいたします。

櫻井川は美しくなった  
でしよう。



泉南市マスコットキャラクター  
せんなんまじろう  
「泉南熊寺郎」 “せんくま”